

河川砂防技術研究開発公募 砂防技術分野 平成23年度採択テーマ

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
深層崩壊の発生危険斜面抽出手法および避難基準策定手法の開発(研究期間:H23年~H25年)	鹿児島大学 教授 地頭 隆	A
<p><研究概要></p> <p>本技術研究開発は、抽出された深層崩壊の恐れのある溪流の中で、深層崩壊の危険性のある箇所・規模・発生時期の予測と対策に必要な、(1)深層崩壊の発生危険斜面の抽出(1-1深層崩壊の発生危険斜面の地質的抽出, 1-2流出・水質データを活用した深層崩壊の発生危険斜面の抽出, 1-3航空レーザー測量を活用した深層崩壊の前兆現象の抽出), (2)深層崩壊の規模ごとの発生頻度の定量化, (3)深層崩壊に対する避難基準の策定(3-1深層崩壊の警戒避難支援のためのセンサー開発, 3-2物理水文プロセスに基づく基岩内地下水位変動の予測)に関する手法の開発を行った。</p>		
<p><事後評価コメント></p> <p>本研究では、抽出された深層崩壊の恐れのある溪流の中で深層崩壊の危険性のある箇所、規模、発生時期の予測と対策に必要な、深層崩壊の発生危険斜面の地質的抽出手法、深層崩壊の規模ごとの発生頻度の定量化、深層崩壊の警戒避難支援のためのセンサー開発など避難基準の策定に関する手法について提示しており、深層崩壊に対する発生危険斜面予測、警戒避難体制の整備、強化に期待できるものである。</p> <p>今後は、本研究で得られた個々の研究成果の関連性を整理するとともに、個々の研究成果が一体的なものとして実用化できるよう検討を進めて頂きたい。</p>		

※評価基準

- A: 研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B: 研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C: 一定の研究成果があった
- D: 研究成果があったとは言い難い